

3 社会体育施設の現況

3.1 社会体育施設の現況

3.1.1 半田市体育館

(1)施設概要

半田市体育館は半田市空の科学館との複合施設として昭和 60 年（1985 年）に整備されました。

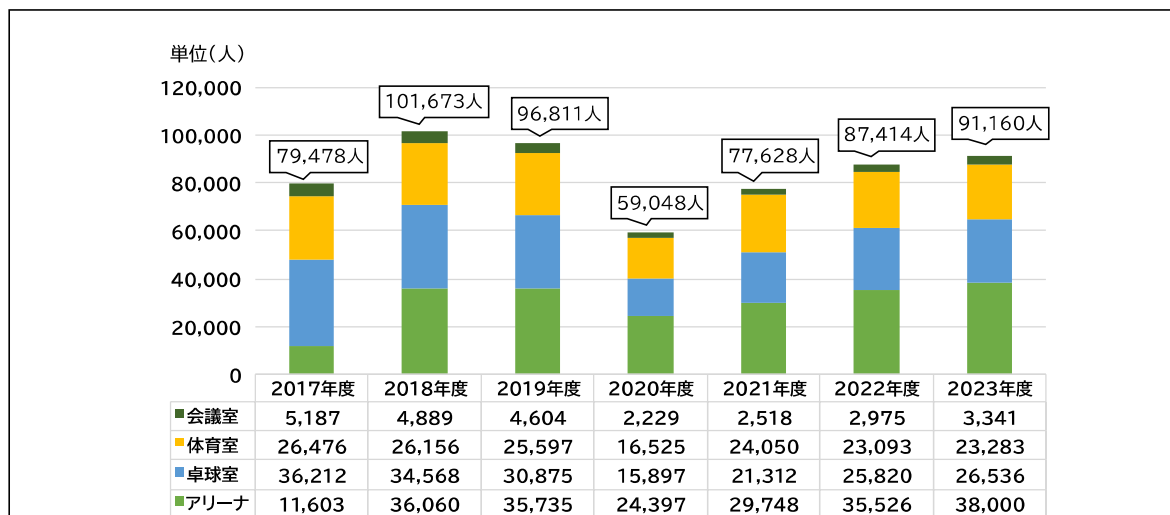
〈基本情報〉

所在地	愛知県半田市桐ヶ丘 4-210		用途地域	第2種中高層住居専用地域
開設	昭和 60 年（1985 年）		築年数	40 年
構造	鉄筋コンクリート造		事業費	962,797 千円（周辺整備費込）
敷地面積	6,217 ㎡		延床面積	4,360 ㎡
営業時間	9:00～21:30（休館日：毎月第 1・3・4・5 月曜日 / 12 月 29 日～1 月 3 日）			
駐車場	科学館北駐車場 62 台、任坊山公園駐車場 92 台 ※空の科学館、図書館、博物館と共同利用			
設備内容	フロア	半田市体育館	半田市空の科学館	
	地下	<ul style="list-style-type: none"> ・体育室（約 530 ㎡） ・卓球室（約 690 ㎡） ・会議室（約 36 ㎡） ・器具庫①（約 36 ㎡） ・器具庫②（約 18 ㎡） ・器具庫③（約 18 ㎡） ・男子更衣室（約 20 ㎡） ・男子シャワー室（約 9 ㎡） ・女子更衣室（約 20 ㎡） ・女子シャワー室（約 9 ㎡） ・便所（2 箇所） ・健康相談室（約 10 ㎡） 	—	
	1 階	<ul style="list-style-type: none"> ・アリーナ（約 1,420 ㎡） ・器具庫（約 120 ㎡） ・男子更衣室（約 29 ㎡） ・男子シャワー室（約 10 ㎡） ・女子更衣室（約 29 ㎡） ・女子シャワー室（約 10 ㎡） ・便所（2 箇所） ・観覧室（約 6 ㎡） 	<ul style="list-style-type: none"> ・プラネタリウムホール(240 席) ・舞台・袖舞台 ・楽屋 ・第一展示室 ・エントランスホール ・ふれあいホール ・事務室 ・便所（4 箇所） ・身障者便所（1 箇所） 	
	2 階	・アリーナ観客席（348 席）	<ul style="list-style-type: none"> ・第二展示室 ・特別展示室 ・休憩室 ・便所（1 箇所） 	
	3 階	—	・天体観測所	

(2)施設の利用状況

2023年度の半田市体育館の利用者数は、合計 91,160 人となっており、新型コロナウイルス対策として閉鎖されていた期間のある2020年度以降、増加傾向にあります。また、2023年度の時間帯別稼働率（営業期間のうち、利用があった日数の割合）を見ると、アリーナは主に17時以降、卓球室は全ての時間帯で8割以上の稼働となっております。

〈半田市体育館 利用者数の推移〉



出所：「半田市体育館 年次報告書」より作成

〈2023年度 半田市体育館 時間帯別稼働率〉

	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時
アリーナ（西側）	54.3%	75.8%	81.5%	65.0%	89.9%	88.2%	74.0%	72.7%	80.9%	82.6%	84.1%	79.8%	63.5%
アリーナ（東側）	64.5%	93.2%	92.5%	66.9%	74.8%	75.7%	73.2%	74.8%	84.9%	90.0%	91.7%	87.5%	71.7%
体育室（前側）	66.4%	78.5%	70.4%	32.2%	76.1%	78.8%	71.9%	62.3%	48.3%	47.9%	58.8%	55.5%	20.0%
体育室（奥側）	31.2%	45.3%	47.6%	36.9%	56.8%	54.9%	57.5%	71.3%	67.7%	51.3%	60.6%	58.0%	39.5%
卓球室	97.6%	98.6%	98.6%	98.3%	98.3%	97.9%	96.0%	83.8%	90.2%	94.0%	97.0%	93.6%	84.5%
会議室	6.1%	7.1%	12.4%	13.6%	14.7%	11.3%	9.7%	42.4%	40.1%	39.8%	30.7%	18.8%	0.7%

凡例：

20%未満

20%以上

40%以上

60%以上

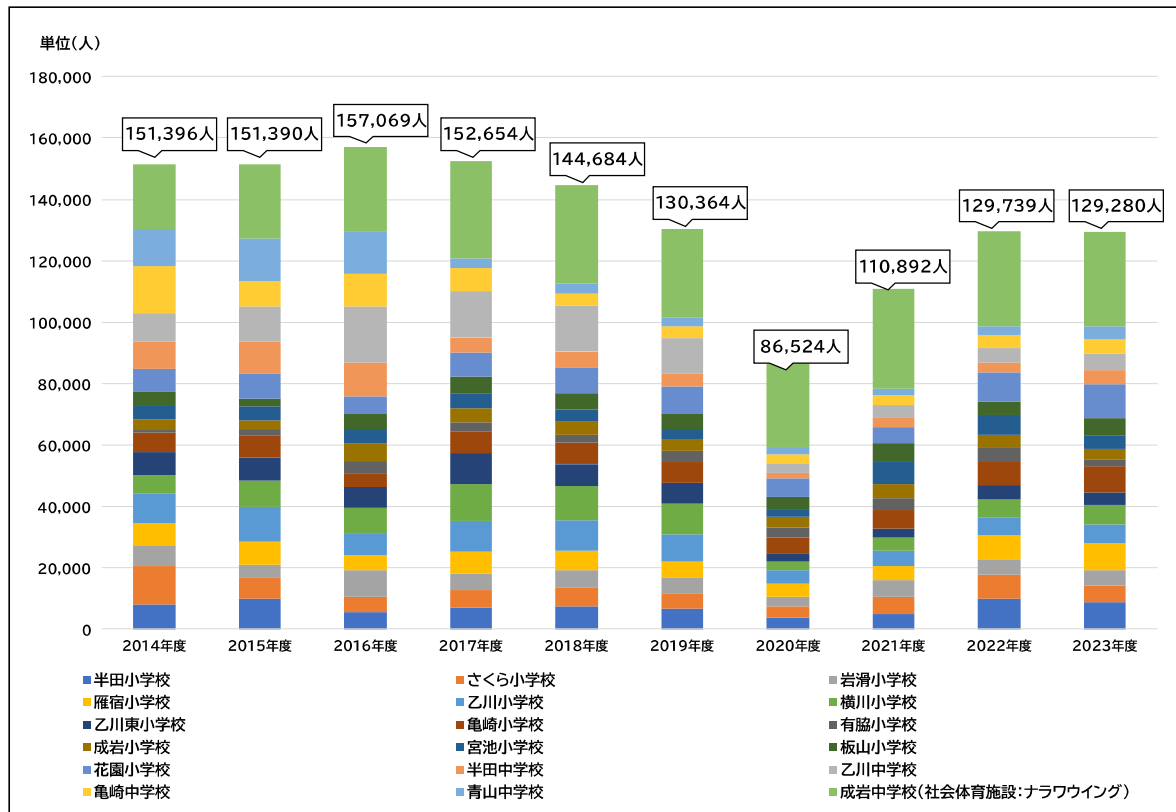
80%以上

出所：「令和5年度体育館稼働率状況」より作成

3.1.2 半田市の体育施設（屋内体育館）

市内の屋内体育施設の年間利用者数は、2023 年度で合計 129,280 人となっており、2020 年度以降は増加傾向にあります。各屋内体育館の予約は飽和状態にあり、新たな団体については定期的な利用が困難な状況にあります。

〈屋内体育館 利用者数の推移〉



3.1.3 半田市の体育施設（その他）

市内のその他体育施設の現況を、下表の通り整理しました。

施設名	住所
半田びよログスポーツパーク（半田運動公園）	半田市池田町 3-1-1
青山記念武道館	半田市青山 2-1-2
半田福祉ふれあいプール	半田市乙川末広町 50-1
半田市成岩地区総合型地域スポーツクラブハウス	半田市昭和町 3-8（成岩中学校内）
半田北部グラウンド	半田市石塚町 3-1
半田市営球場	半田市雁宿町 2-1
雁宿テニスコート	半田市雁宿町 2-1
半田市営弓道場	半田市 11 号地 24
臨海公園テニスコート・フットサルコート	半田市 11 号地 24
半田上浜グラウンド	半田市上浜町 26-4
半田マリングラウンド	半田市川崎町 4-1-1
瑞穂公園広場	半田市瑞穂町 8-10

3.2 部活動改革の現状と課題

(1)部活動改革の概要

スポーツ庁及び文化庁は、少子化の中でも将来にわたり、生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保することを目指し、令和4年12月に「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」を策定しました。

これを受け、本市においても「地域全体で子どもの多様なスポーツ・文化芸術活動を支える体制の推進」を目指す姿として、部活動改革を推進しています。



(2)部活動改革の現状

令和6年9月から新たな部活動ガイドラインが施行され、中学校の部活動が平日のみの実施となり、土日祝日にスポーツや文化芸術活動を親しみたい生徒は、地域のスポーツクラブや文化芸術活動団体に所属して活動していくこととなりました。

現在市においては、教育委員会（スポーツ課、生涯学習課、学校教育課）が中心となって関係団体等との連携を図り、土日祝日についても引き続き活動を希望する生徒の受入先となる団体の整備を進めるとともに、受入団体における生徒の受入体制整備及び持続可能な運営体制の構築を目的に新たな補助事業を実施しています。

しかし、令和4年度に小学5年生から中学3年生までの全児童生徒を対象に実施したアンケートによると、「土日祝日に地域のスポーツ活動や文化芸術活動に参加したい」と回答した児童生徒は、全体の48%となっています。

また、現在実施されている中学校の部活動は、1日あたり30分程度の活動を週に3日程度実施するに留まっており、新たな指導者の発掘などの指導体制の構築が困難な状況となっています。

(3)今後の課題

上記の現状を踏まえ、部活動改革の今後の課題を下記の通り整理しました。

● スポーツ・文化芸術活動に親しむ意識の醸成や参加の推進

アンケートの結果から推測すると、回答者全体の約半数が土日祝日のスポーツ・文化芸術活動を実施しない可能性があり、児童生徒のスポーツ・文化芸術活動に親しむ意識の醸成や参加の推進が必要です。

● 受入団体における受入体制の整備及び新たな指導体制の構築

活動を希望する生徒の受入団体の整備と、受入団体における受入体制整備及び持続可能な運営体制の構築の推進と合わせ、指導者の発掘などの新たな指導体制等の構築も必要です。